

●世界の福祉施設ルポ⑦

Abilities

## 保障より機会を

### 求めて

橋本 明

摩天楼の林立するマンハッタンを離れて、ニューヨーク市郊外のロングアイランドに入るとホッとした気持ちになる。周りを海で囲まれ、緑の多いこの島は成功した実業家たちの高級住宅地であり保養地でもある。

大都市の喧噪と黒人との同居を嫌ってここに移り住む白人の数も年々増え、朝夕の通勤時にはマンハッタンに通ずるハイウェイは自家用車の群でごったがえす。同乗のケーアさんがこれを称して「ロングアイランドは世界一の大駐車場ですよ」と笑ったが、東京や大阪の交通事情を考えれば、彼の気の利いたウィットも影がうすくなる。

ニューヨーク市を出て、この美しいロングアイランドを東へ二時間程車で走った所にハンプステットという町があり、我々が目ざす「アビリティーズ（能力社）」という変わった名前の会社はこの町のはずれにあった。

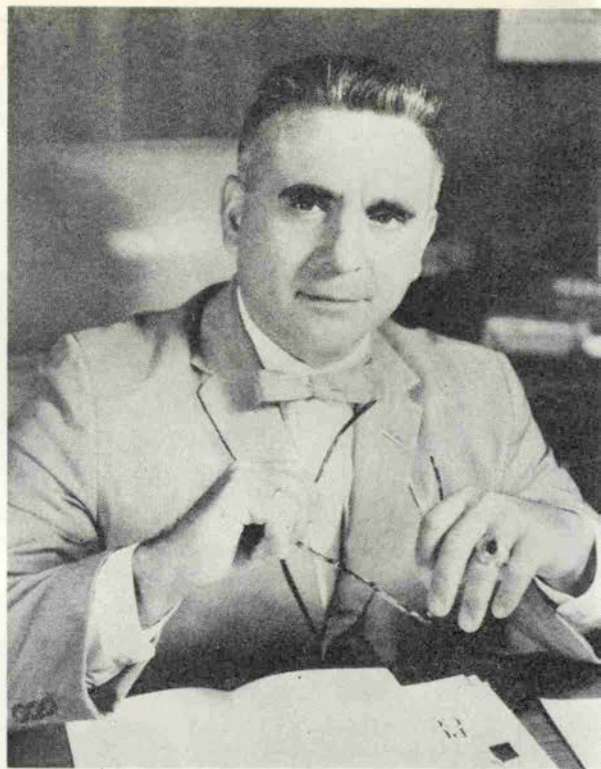
「この世の中に不能力者はいない。いるのは能力者だけだ」という社長のH・ビスカルディ氏の「人間宣言」のもとに一九五二年に創立されたこの身体障害者だけの工場は、今では日本でも比較的良好に知られており、同名の会社が最近東京にも誕生した。

私は日本を発つ前、この工場の創立者、H・ビスカルディ氏の自伝ともいべき「GIVE US THE TOOLS」

（日本語訳「敗北を知らぬ人々」ダイヤモンド社刊）を読んで、ぜひこの工場を訪れてみたいとかねがね思っていたが、そのレンガ造りのスマートな工場を今日の前にして、いろいろなエピソードを知っているだけに一層感慨深いものがあった。

◇  
ヘンリー・ビスカルディ（五九才）は一九一二年、ニューヨーク市に生まれたが、両足はものまんな中で細くなり、ぶつんとちぎれていた。彼はそれを「切り株」のようだという。手術を何回もしたにもかかわらず、義肢で歩けるようにはならなかった。で、高校も大学も松葉杖にたよるか、あるいは「切り株」のままの短い足で通わなければならなかった。が、幸いなことに、二六才の時、セノーバーという外科医の尽力によって義肢をつけて立てるようになり、今まで一メートルしかなかったビスカルディは、一七二センチの青年に生まれ変わった。彼が貧乏なのをよく知っていたので手術代をどうともしなかったセノーバー医師は「もし君がお金を払いたいたいと思うなら、その努力をほかの不幸な身体障害者のために尽くしなさい」といった。ビスカルディはこの言葉を「セノーバー先生の請求書」と呼んで、彼は身体障害者が働く職場を開拓するため、さまざまな困難にぶつかり大奮闘するのだが、役の仕事を通して一貫して流れている精神は「人生への挑戦」であり「保障より機会を」であった。

「身体障害者は、ともすると卑屈になり、孤独になり、絶望しがちである。そうなるとその人はもう自分の能力の可能性を追求しようとはせずに、他人からの保護、国からの保障だけを求めるようになる。これはもはや人間としての存在と権利を自ら放棄したことになるのだ。保護や保障だけを求めるのではなく、障害者は自らの手で人生を開く機会をつかまなければならない」——これが障害者であるビスカルディの固い信念であり、アビリティーズ社の正面入口に誇り高く掲げられている社



わたしは平凡な人間としての道を選びはしない。非凡な人間として“保障より機会”を求める。

—Abilities 創立者 H・ビスカルディ

③ 働く意志がなくてはならない。

この三条のうち、おそらく③の要素が同社の成功に最も役だっていると思われる。一般会社との比較調査の結果をみると、欠勤率は一般会社の1/2であり、これは適当な働く機会さえ与えられれば、障害者の勤勞意欲は非常に高いことを示す一つの例でもある。

ワシントン連邦政府はこのアビリティーズ社を、民間企業でありながら公益

の綱領でもある。

三人の仲間と協力して、八〇〇〇ドルの借入金をもとに身体障害者の工場を作った時、古いガレージを利用した工場の真中には、ほつんと机が一つあるだけで、四人合わせても腕は五本、足は一足しかなかった。が、こうして生まれた工場も二十年後の今では四百人の従業員をかかえ、年産三百万ドル以上の中堅企業に成長している

◇  
アビリティーズ社の社屋は、階段を登れない人がいるのでわざと二階はつくらずに平屋作りになっている。工場の中は体の不自由な人たちが車椅子でどこへでも往き来できるように廊下は広く作っており、階段は一つもない。ドアにはノブ（握り手）がなく押せば開くようになっていた。創業当時は、仕事なら何でも貰ってやっていたが、今では主として電気器具関係の製品を手がけている。

ところで、アビリティーズ社の雇用規則は三つある。

① 従業員希望者は身体障害者でなければならない。

② 自分で移動ができなくてはならない。

事業的性格をもっているといふとみなし、非営利法人としての免税の恩典を与えている。これはアメリカでも最初のケースであるが、アビリティーズ社はこれによって非営利の財団法人、ヒューマン・リゾース（人の資源）財団をつくり、アビリティーズ社が得た利益はすべてこの財団に収めることになり、その収益で障害者のためのいろいろな研究・活動を行っている。

ヒューマン・リゾース財団が最も大きな投資をしたのが重症肢体不自由児の特別学校で、一九六五年に開校し現在小学生から高校生まで七五人の子供達がこの学校に通っているが、ゆくゆくはロングアイランドの約三〇〇人の重症肢体不自由児を全部入学させたいというのが関係者の強い願いである。

身体障害者が作った工場と、その利益で建てた学校とこの二つの生活の場を貫く精神は障害者の「人間宣言」であり、ケネディ政権以来大きく発展してきたアメリカの障害者対策のかけには、障害をもつ親たちや障害をもつ人たちのこのような不屈の精神があったのである。

MAKE UP すばらしいあなたに…  
WITH ROYAL




メタル時代をむかえた日本にも登場!  
フレームのないフレーム《メタルナイロール》  
¥10,000から

めがねの御用命はお気軽に神戸眼鏡院で御相談ください

★自動車にてご来店のお方は駐車券進呈!

元町店=神戸市立花隈駐車場

さんちか店=神戸市立三宮駐車場

 神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎(321)1212代表

三宮店・さんちかタウン ☎(391)1874~5

Happy Wedding



北欧の銘菓

ユーハイム・コンフェクト

- 本社・工場 神戸市灘区熊内町1(市立美術館東隣) TEL 221-1164
- 三宮センター店 神戸三宮センター街(洋菓子・喫茶・レストラン) TEL 331-2421
- さんちか店 神戸三宮地下街スイーツタウン TEL 391-3558



# 神戸遊戯誌 97

## ★進歩的なフィッシング・センター

外国と日本とは魚釣りの仕方が大いに違う。外人（欧米人）は日本人ほど釣った魚を食べぬし、また売ったりしない。ソ連には二十万人の魚釣り族がいるが、海の魚はまず食べない。北欧三国の人々は食べるが……。アメリカ人は魚釣りといってもほとんどマス釣りで、競技を楽しみ、釣ったマスは塩焼きにしてバターでいためて食べる。欧米人が日本人のようにセカセカせず、じつに落ち着いてノンビリと釣りに興ずることも特色である。いくら釣れなくても何時間も飽きもせずに釣り糸を垂れている外人をよく見かけるが、釣り人がこれだと釣られる魚までがノンビリしているような気がする。コセついで釣りがる日本人相手では魚までがコセついているばかりか、かしこくなって逃げ足が早いようだ。

ウキなども日本人はあくまで実用的に考えて選ぶが、ソ連人などは自分の趣味品の一つとして楽しんでいる。なかにはウキが水中に沈んでも、サカナが食いついた証拠がわからない釣り人がいるくらいだからノンキな話である。フランス人もイタリー人もヘタである。イタリー人は不器用でサシムシをハリにさすことさえできぬ者が多い。このように総体にヨーロッパ人はウキを釣りよりも胸の飾りにしていることが多い。中川氏がソ連へ行つた時の話だが、レニングレードで釣っている人と親しくなつて見ていると、エサはミミズのようなもので、糸は一分柄を使っていたが、それでどんな大きなヤツを釣っているのかと思つてビクをみると、日本では二、三厘の糸で釣れるぐらいの小さな魚だつたそうである。

さて、釣り人には昔から悪人がないといわれているが、兵庫県下では戦後間もなく釣り魚連合会が生まれたが、その釣連が主体となり県水産部漁連等と協議して魚



上 須磨浦公園内にあるフィッシングセンター  
下 てんこち釣り風景（須磨浦海岸）



中川光太郎氏  
兵庫県観光漁魚  
協会副会長

藤田義雄氏  
兵庫県釣魚連合  
会副会長

藤田 登氏  
神戸労災病院  
院長

徳田政夫氏  
神戸釣老社会  
副会長

魚釣り (3) 青木重雄

釣りの健全レジャー育成指導を目的にフィッシングセンターと称するレジャーセンターを七カ所作ってきた。これは悪人がいないといわれる釣り人のエチケットをさらに高めるためのものだが、同時に職業人としての漁民の生活権をアマの釣り人が犯さぬよういまいしめることも大きな目的の一つとなっている。つまり、県下の漁民たちの従来の漁場をなるべくアマの釣り人らが勝手に使用することを抑制すると同時に、漁民らもアマの人々と協力することによって逆に自分たちの収入をよくすることも考えられている。たとえば、今までだと、舟を頼むのはりょう師さんを知っているかコネのある者でないとダメだったが、フィッシング・センターを利用すると、気軽に申し込んでみてもすぐ利用ができる。県、市の関係当局ばかりでなく地元漁民たちが協力できるこの体制を実現したことはたしかに兵庫県の進歩的な考えだといつてよい。戦前は六、七万の漁民がいたが、戦後は専業漁民の数はぐっと減ったし、十数年前までは家中の者が働いてもせいぜい月収二、三万円という窮乏状態だった。だが、昭和30年にフィッシング・センターがスタートしてからは漁民の収入もふえて漁民と一般釣り人との摩擦も減った。

海だけでなく河川遊漁についても同年県、漁連、釣連の三者協定による遊漁券発行事業を行ないトラブルを解消してきたが、その後、釣り人口が激増、現在県下五十万、近府県の来県釣り人を合わせて百万人の釣り人が県下で遊漁する事態となっている。こうなつては、民主的な規制の必要もあり、組織の拡大強化のため、県釣り団体協議会では、兵庫県所在の磯釣連盟、全日本サーフ連盟、県ルアー連盟、県釣魚連合会の四団体が世話役となつて、県下百数十店の釣具商を通じて、釣り協会のしおりなどを配布、会員増加の運動を展開している。このように海、河川、池を通じて、あらゆる魚釣りの組織化が行なわれてきている半面、最近フィッシング・センターなどで同機関を利用しての金もつけなどの事実が目につくようになってきたことは困りものである。釣り舟の借

り料などが案外高いのもその一つである。現在須磨、明石、東二見、高砂、洲本、赤穂、由良の七カ所にフィッシング・センターが設けられているわけだが、あくまで作られた当時の民主的健全な魚釣り指導の目的に邁進してほしいものである。

魚釣りのよもやま話は無数にあるが、最近めだつものを二、三拾ってみよう。須磨の浜なんかではテンコチを釣り上げて捨てている人がよく見られるが、捨てなくてもテンコチは刺し身やテンプラにして結構いけるし、ダシジャコの前代りに味出しにも使えるから、もっと料理方法を調べてほしい気がする。ハゼも関西ではよく釣れるが関東では関西ほど釣れないため味出しの貴重品になっている。最近テレビの「ぼてじゃこ物語」で有名になった琵琶湖で釣れるボテジャコは、関西では琵琶湖でいくらかでも釣れるどん欲な雑魚としてテンコチと同様釣られて捨てられる魚とされているが、これも関東では昔から関東煮きにして食べられている。関東では利根川水系でとられたが、江戸時代は金屏風の前で釣られたもの。一種のニガ味を江戸っ子は珍重したものだ。現在は琵琶湖でいちばんよく釣れるのでテレビドラマでも琵琶湖の志那の港を背景にとりあげられているわけだ。兵庫県では加古川でも一時よく釣ったものである。二寸(6センチ)ぐらいが最長の小魚である。その他各種の釣り魚についても料理法についても、もっと釣り人が研究する必要がある。

さて、ご多聞にもれず各所の釣り場の公害は年々ふえる一方だが、瀬戸内海は特にひどく、このままでゆくと四、五年後にはすっかりダメになるのではないかといわれている。県下では沼島近海はまだまだ釣りが可能だが、このまま行けば、海では日本海方面、その他は公害の少ない川や池のみということになりそうである。(46・8・30記)

本稿の取材にあたり中川光太郎、藤田義雄、藤田昇、徳田政夫各氏の御協力をいただき有難うございました。

# CINEMA IN THE WORLD

〈10〉

## 映画美術

淀川長治

私の机の上にはモノがのつてのつて、もう原稿を書くスペースもない。そのモノをかきわけてこれを書く。庭は草ぼうぼう。げんかんには送られてきた雑誌とレコードの山。風呂場は洗濯が目的の靴下とハンカチの山。廊下はホコリでザラザラ。

こんな私は映画の中の美術に夢を追ひ、あのような部屋のデザインで……溜息をつく。これはきつと死ぬまで溜息のままで終るにちがいない。

最近の映画で、この美術のショックを受けたのがルキノ・ヴィスコンテ監督の「ベニスに死す」

この映画の初老の作曲家(ダーク・ボガード)がベニスの夏のホテルの美少年(ビョルソ・アンドレセン)に魂を奮われて病死するまでの、その作曲家の苦悩を描く美しく残酷である。原作はトーマス・マンの短編。

この物語、時代が一九一一年(明治四十四年)。世界中の富豪がこのベニスに夏の数日を過しに来る。富豪は成金を意味しない。二代三代に亘るであらうその富豪の姿にはさびと枯れた巨木の疲れさえ見える。

このホテル、この客、この海の風景は、映画が美術の世界の中で今や第一級にも近い位置を持つことを示す。

ホテルはけっして華麗豪華という形容のものではない落ちついたすべてが本物の高価を肌につけてしまっている豪華。夏の避暑というので、どこか浮きたった家族たちの、その衣裳の美しさ、ボンネット、長いスカート、

クリーム色のしかも沈んだそのレース。けれども映画の美術はその色彩そしてカメラさらに音楽が加わって静止した絵画の一枚とはまた異った美を産むわけである。

そのロビイには、あじさい花がブルウ・ピンクのやさしさを匂わせて、少年少女の衣服、両親、家政婦、そのすべての衣裳が一九一一年の時代色をあふらせて、カメラがその集まった客たちを静かに移動で見せてゆく。フロア・ランプの傘、二階へ通じる階段、その横の古風なエレベーター、そしてサロンから流れ聞えてくるナリイ・ウイドオの「ヴィーリア」の曲。

波はなく、海は水鏡のごとく、遠くその海を見つめるだけの寝椅子に体をまかせた家族たち。けだるい夏の昼下り。泳ぐ者は殆んどいない。いちご売りが、ストロベリの語尾をながく歌うようにのびして簾椅子と天幕のあいだを縫い歩く。このベニスのやがて夏も終りに近いころ、コレラの流行が、ホテルの連中には固く口止めされてからもじよじよに誰が言うともなく伝わってくる。遠く病人の衣服を焼く煙、次第に姿を消してゆく客。今日の午後にはこの一家も帰るといふそのボーランド一家の少年がまだ名残り惜しげに静かな海を水着姿で見つめている。もう砂浜には殆んど人影もない。少年はいつまでも海を見つめ、それを遠くから見つめている作曲家。太陽は夏の終りの最後の日照りで砂を焼く。いつしかコレラ菌に犯されていた作曲家はそのとき息をひきとった。



0A 24

▲ジョー ▼ベニスに死す



少年はその哀れな死をまったく知らないで渚に立ちつくしている。映画の美術はその情景の前後のそれらの事件を併せてはじめて盛り上げるわけである。

「赤い靴」のバレエの色彩。「ナポリの響宴」のイタリアの美術。ルノアール監督の「フレンチ・カンカン」のベル・エポックへのノスタルジイ、「巴里のアメリカ人」のアメリカン・バレエ、「ウエスト・サイド物語」の映画バレエ。映画の美術はその動く美術のなかに鮮やかに生きる。

そしてコクトオの「美女と野獣」「オルフェ」はそれが黒白のフィルムゆえにさらに映画のクラシックがその美術の中のモダン美術と結合する。

キヤメラマンのジョン・G・アビルドセンが初めて劇

映画を監督した。そして撮影も自分自身が受けた最近のアメリカ映画「ジョー」の、そのタイトルは幻覚の美を感じさす。麻薬中毒に犯された娘が登場するのだが、タイトルはJOEの三文字を大きくあしらってそのJは赤一色、Eは青一色、中央のOのみが自然色で撮影されて、そのJの一字の中をOのEの中を動くその娘の姿をとらえて、Jの中の赤一色の彼女、Eの中の青一色の彼女、そして中央のOの中の自然色の彼女と、動く彼女がその三文字の中で奇妙な美を感じさせる。

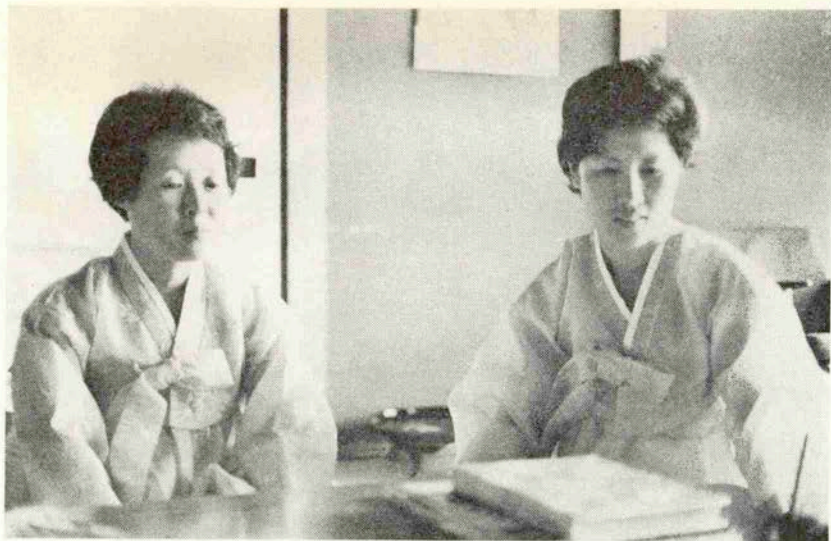
目にはかに訴える美術、演出の見事さの中で盛り上げる美術。それらの映画美術の楽しさは、むさくるしい私の家の中から、いつも私を美の浴槽に身も心もひたりきらせてくれるのである。

〈映画評論家〉

■丁・ロウ夫妻の《カメラとペンで》8

# 韓国の四人の夫人達

ししゅうの衝立てのあるセンタ家の居間は、チマチョゴリのふくらみで、バラの花畑に踏み込んだような美し



左はリーさん 右はセンウさん 二人ともチヨゴリが美しい

さである。ミンミンゼミの羽根の薄さのシルク、オーガ  
ンジのチマチョゴリは、涼しさを呼ぶ夏のお洒落着で  
ある。キムさんのピンク。リーさんのクリーム色。セン  
ウさんのうすい緑。チマチョゴリの胸元の打合せの少  
上にある袷ぐりの丸みとその下でふんわりと結ばれた蝶  
結びが、この民族衣裳の優雅さのポイントのようだ。  
「今日私は異端児ですね」

と流暢な日本語で入って来られた洋装のもう一人のリー  
さんは手製のオレンジ色の、これも涼しげなニットドレ  
ス。定評のある韓国女性の手先きの器用さを自らモデル  
となって見せてくれたリーさんは四入の成人した子供さ  
んがあるとは思えない若い張り切りマダムである。

皆さん基礎のしっかりした日本語を巧みに話し、外人  
特有の舌足らずのようなアクセントも全然ない。外来語  
をやたらに混ぜないでゆっくりめに話すから、耳に快よ  
い。

センウ夫人の手料理は、ナツパキムチ(夏らしい水漬)  
オーイソーベギ(線のように細く切った赤唐辛子入  
りのきゅうりのお料理)、あえ物のナムル、それに焼肉  
とであった。ここで一つ面白い発見をした。韓国では、  
お茶碗に御飯を入れる時、山のきれいな形をつけて、た  
っぷりと入れるのが、礼儀だそうだ。食生活を大切にす  
る考えが、こんな点にもあらわれているのは、とても興  
味深いと思う。

私には「韓国は最近とみに近くなったような感じがし  
ます。地理的にも驚く程近いのですね。唐津焼は李朝の  
陶工によって始められた焼き物ですが、最近そこを訪れ



オレンジのニットのリーさんとピンクのチマチョゴリのキムさん(右)

ために秋にするべき仕事为主婦にとって大変なので。一冬中のキムチの分と保存する冬中の生野菜を買い込む日には、使用人がいても、主婦自ら、市場に乗り込んで、目と頭を働かせて、最上の野菜を、できるだけ安く買います。キムチは塩でしなっとなった白菜の葉の間に、千切り大根、人参、葱、せり等の野菜の他に、あみ魚、上等にしようと思えば、赤身の牛肉、鯛のうす切りとふところに応じて入れる物を決めるのです。

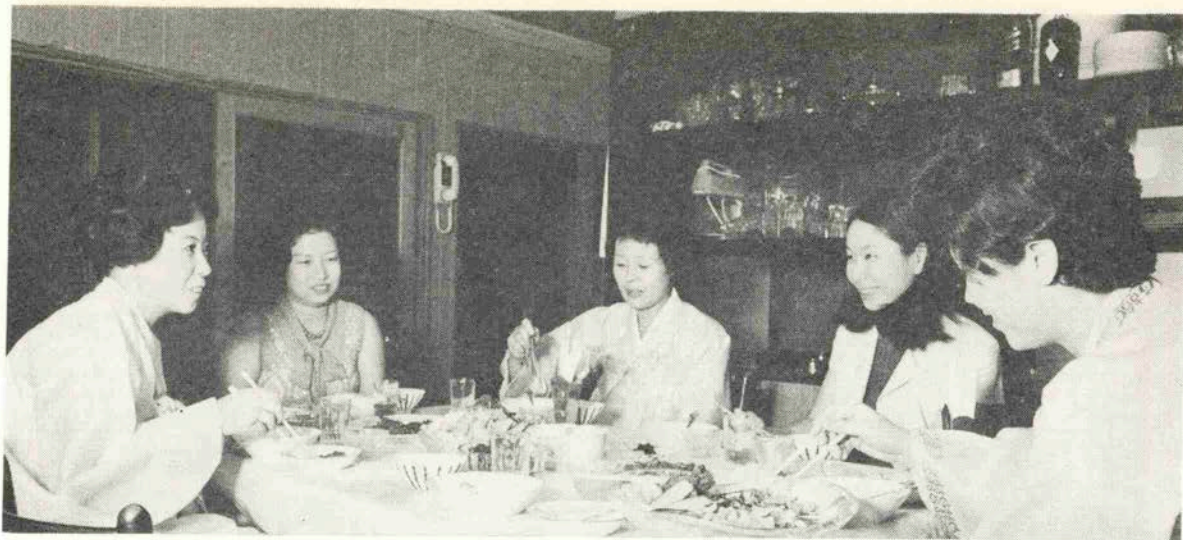
野菜の乏しい冬を、いくつもの大つぼに分けて漬けたんだ何種類ものキムチで無事に乗り切るわけだ。もう一つ韓国の家庭の暦の中での大仕事は一年分のお醤油と味噌作りだそう。日本でも少し前は地方に行くところの二つは必ず自分の家独特のおいしいのを作ったと聞く。今は日本全体、物質に限らず、何から何までインスタント時代だから、家庭で出来るお豆腐やこんにやくの作り方は無論の事、お味噌の作り方でさえ、知っている人は少ない。だからこんなものの作り方を知りたいと思えば昔、日本を飛び出した一世の人に聞くに限る。カナダのバンクーバーには、今はK.O.B.E.と書いて土地の人にコービーと発音されている日本食糧品店があり、食糧品に限らず月遅れの日本の雑誌まで売っていて日本から来ている商社の人達は、日本の3倍程の値段でチキン・ラーメンやのりのつくだ煮を大切に抱えて帰る。昔はコービーもなかったから何でも手作りだった。大根を植えて、おたくわんを漬け、カナダでは豊富で手ずかみで獲れる程の鮭を塩漬けに、燻製としたのだ。お豆腐もこんなにやくも手間がかかるけれど、作る時は、うんと作って、必ず他の家の分まで作った。彼らの苦闘時代を支えてくれた食物の作り方を聞くと、一世の婦人は、昔話を混えて、話はいつまでもつきない。一世の婦人がいくらていねいに説明してくれても、どうしても解らなかつたのがお醤油の作り方だった。

「オンドルの火は一冬中絶やす事ありませんから、家の中は暖かですが、外に出る時は完全防備をして、覚悟を決めて出かける程厳しい大陸性の冬です。冬を迎える

た時、聞いたのですが、順風の五月なら、小さな船で四、五時間で着くそうです。カナデアンスクールの生徒も、下関からのフェリーで今年始めて韓国へ修学旅行に行き、見聞を広めるともいい旅だったそうです。

韓国と言えば、私には冬の前の忙しい漬物作りの光景と、冬になってからはオンドルで暖められてぬくぬくとした家の中の光景が目につかぶのですが」

おそろしい程古めかしい日本語と二世独特の英語とのチャンポンの言葉を理解するには、相当の慣れが必要



美味しい韓国料理を囲んでロウてる子さんと4人の夫人達

だ。英語の言葉だと思っ、一生懸命考えていると、日本語だったりして、右往左往しなくてはならないが、話の内容は小説みたいに面白い。

話を韓国のお醤油作りに戻そう。秋の始めのこうじ作りから、最後に小豆色になった液体を鉄釜で煮炊きする迄の長い過程は、一年間の食生活の良し悪しを左右する重大事だから、注意を要する仕事は吉日の何月何日と前もって決めておいて、その日は身を清めて、おもむろに仕事にとりかかる。

一年分のお醤油は四大家族で一Mの高さ、六十CCの直径のつぼに一杯だそうだ。

キムチと一緒に地下室に保存する。キムチもお醤油も家の財産のようなものであるから、このつぼを買うのにも主婦の手腕が必要なのだ。つぼ屋に行き、つぼを叩き、音に耳を澄ます。撫でたり、つぼの廻りをぐるぐる廻り、少しの傷も見のがさない。水をたっぶり張ってもらい、翌日又出直す。

李朝以来、陶芸で有名な韓国のつぼ売り風景は正に圧巻であろう。

最近私達一家が鹿兒島に旅行した時訪れた薩摩焼の窯元は沈寿官さんという方で、時代の波に押し流されないで、頑なに伝統を守って、焼き続けている十四代目の韓国の方である。

三代続いて世界各国の万博に出版し、日本でよりも、外国で有名な方でもある。

また、十月には韓国の四大陶芸家が来日し、神戸では大丸でその展覧会が開かれるそうだ。

長すぎる間、韓国と日本は近くて遠い国であった。日本が韓国で犯した過ちで、日本が失ってしまった信頼感をとり戻すために、私達日本の若者に課せられた責任は、肩ににくい込む程重い。ドイツの若者は自分達の生まれる前のヒットラー下のドイツの犯した過ちを詫びて、毎年、何万人とイスラエルに勤労奉仕に出かけている。



神戸で生れた純粹に  
手づくりの欧風家具



インテリアの **不二屋**

ショールーム 神戸市生田区三宮町3丁目5番地  
<トア・ロード> 神戸 (078) 391-0535 (代)

葦合工場 神戸市葦合区旭通1丁目10番地

小東山工場 神戸市垂水区多聞町小東山975ノ1



Goncharoff

**KITING'S ARTISTS**  
DELUXE CHOCOLATE

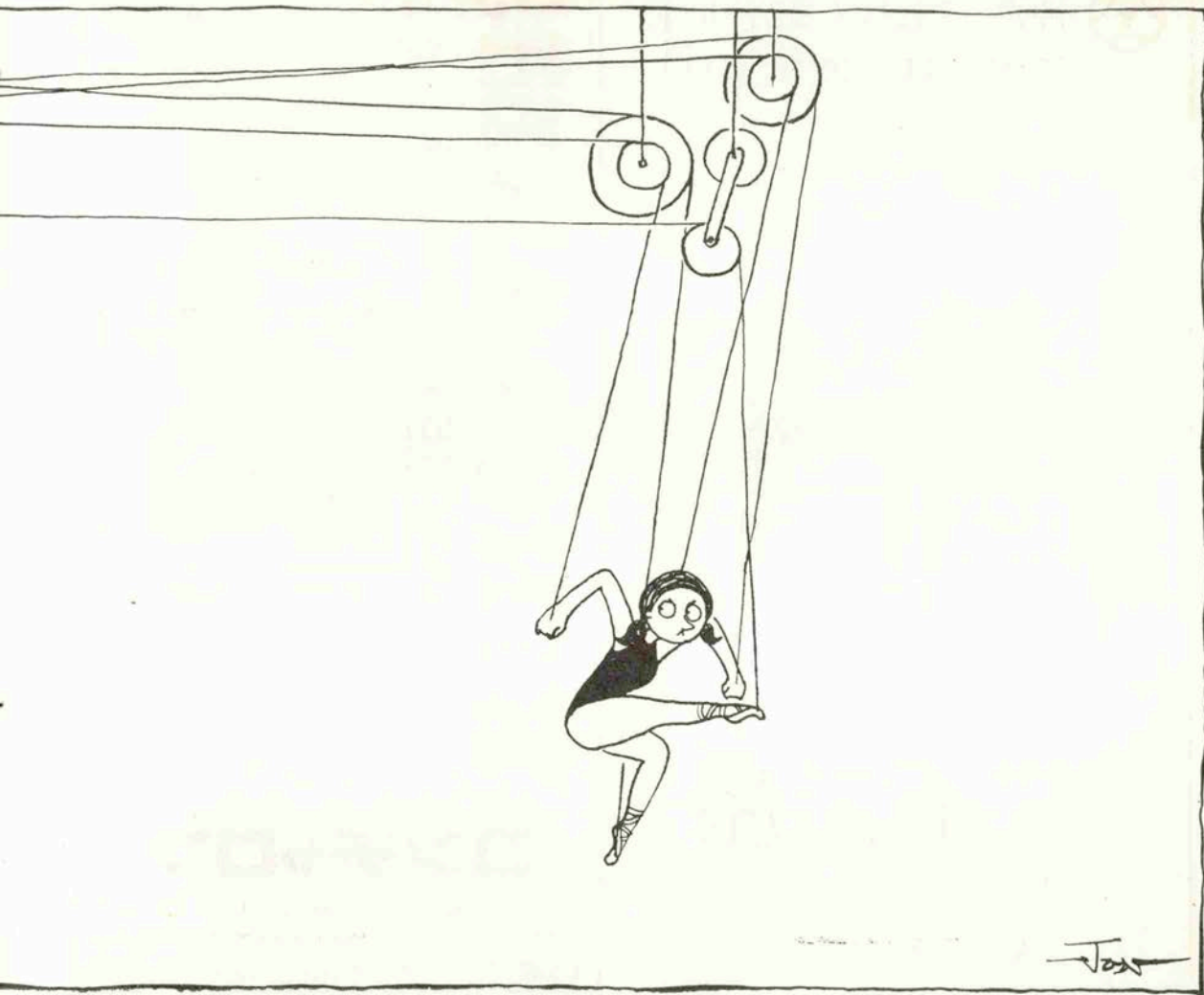
キングアムチョコレート



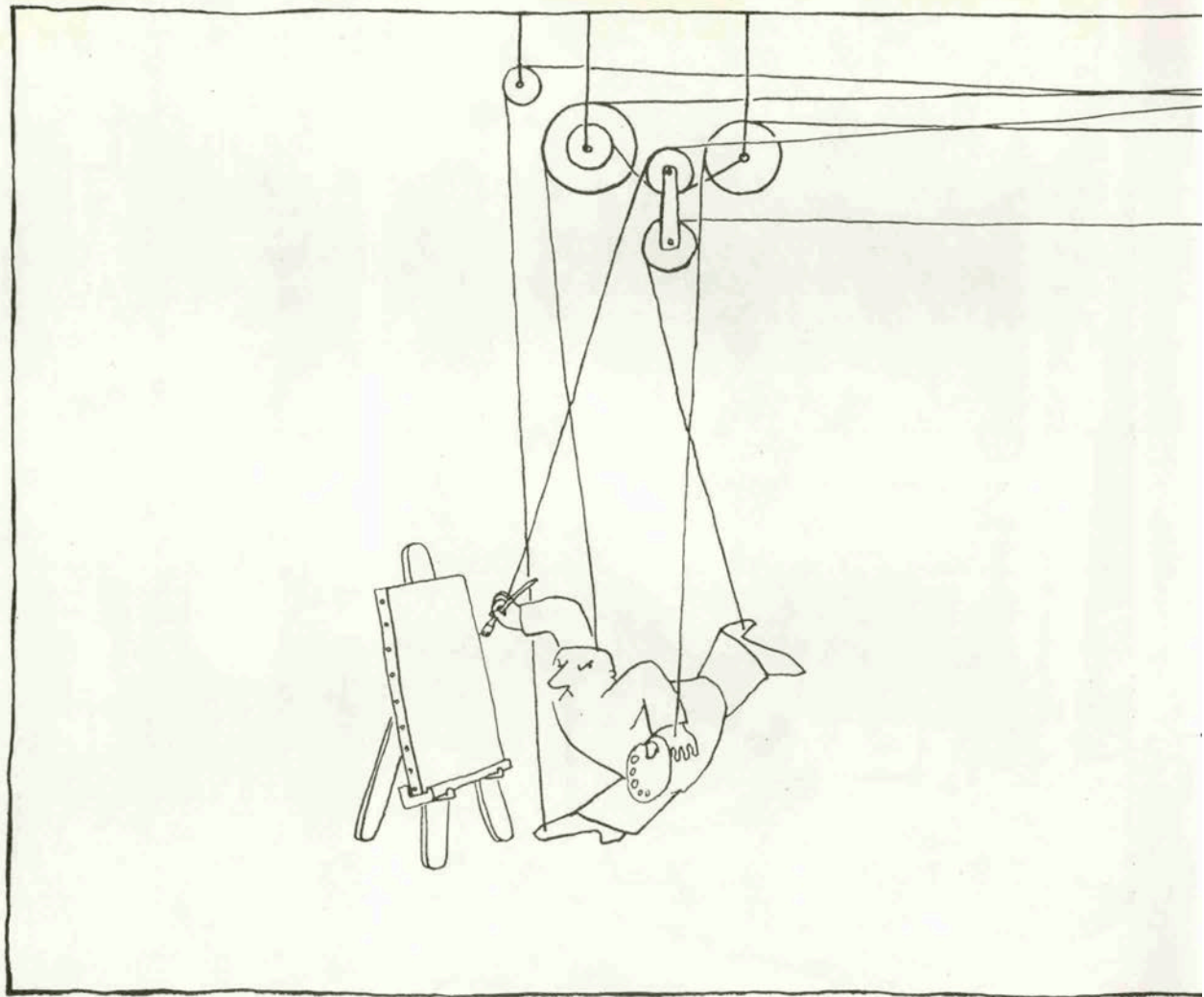
500円 ~ 1500円

**ゴンチャロフ**

本 社 神戸市生田区加納町4-1 ☎ 391-2636  
直売店 サンチカスイーツタウン ☎ 391-3565  
直売店 神戸商工貿易センタービル ☎ 251-0237



ぼくたちやっっていけないみたいだねっ！





カンムリヅルもまたオスメス交互に卵を抱いた（オスが抱きメスが立っている）

愛のフライング巣塔

動物園飼育日記

65

亀井一成

八月号で記したとおり、去る六月十九日、念願のコウノトリが王子動物園で遂に誕生した。しかも世界初の混血コウノトリであったことは本年度「神戸十大ニュース」に数えられてもよい快挙だったといえる。

親鳥の養育状態がよくないため、思いきって人工飼育をはじめたが、それが成功したのである。

ふ化直後体重僅か八〇グラム手のひらにのつていた「ヒナ」は生後三カ月で、早くも親鳥と全く見分けがつかないまでに成長することもわかった。

そのコウベ産コウノトリ「コウちゃん」が近頃すみきつた青空にあこがれはじめている。

ピンセットでドジョウの切身を口に入れてもらっていた頃とちがい、ザーツとバケツで小プールにあけてもらったドジョウを、パツパと素早いクチバシさばきで一匹のこさず食べてしまう。

スラリ、あの逃げ足の早いドジョウをまるで自動捕魚機だと、ついみとれてみると、こんどは満たされたお腹に胸をそらせながら、左右両翼をばたばたと広げ長い足で地上をけたてふわりふわりと体を浮かせるのである。

「あノ コウちゃんが飛びはじめた」その二メートルあまりの翼であおられた風がサーと私たちに吹きつけてくる。

それでもこのコウちゃんを大空に放してやるわけにはゆかない。

さりとて、親鳥のいる高サ十二メートル少々ぐらいら飛ぶことのできるフライングケージ（大放鳥舎）に同居させては、とも考えたが、コウちゃんは人手育ち、コウノトリ夫婦のよそ者を受け入れないという強い排他性を考えると、いきなりの同居はまことに危険である。それなら親鳥を一時よそに移しては、などと思案の日が続いていた。

そんなある日。これまたうれしい事件が起った。

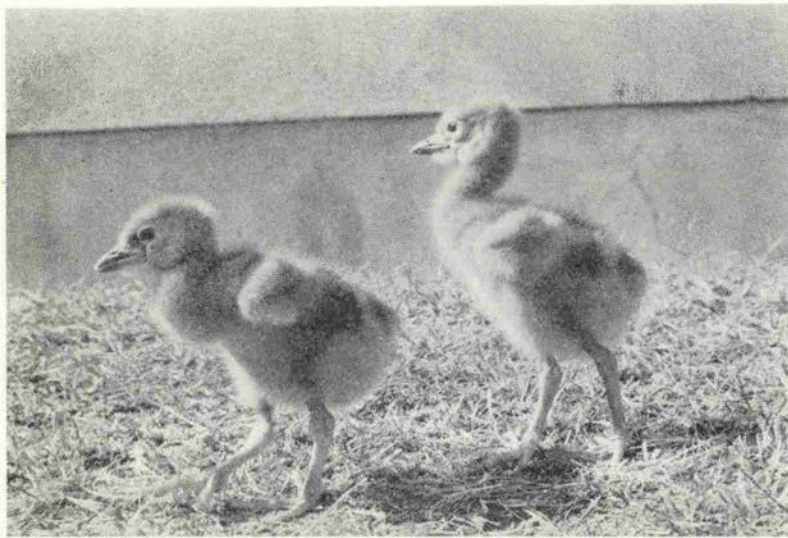
コウちゃんの両親。つまりオス中国コウノトリ。メス、シユバシコウが卵を産みそれこそコウノトリのふ化

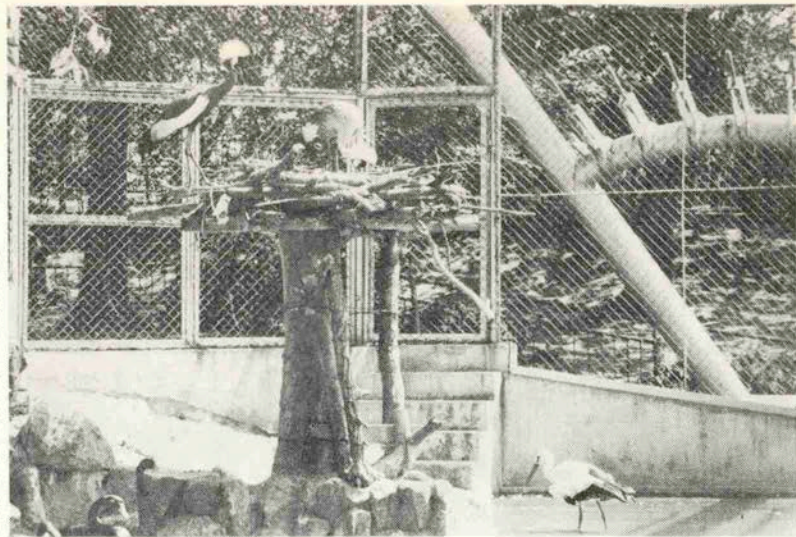
日数三十二日間ひたすら卵をあたたため続けたあの巣塔のうへへ、ずつと以前から同居していたカンムリヅル（アフリカ原産）夫婦がひょっこりあがりこんできたのである。

「この塔は高い所を好む我々のためにと作ってくれたものだ」とコウノトリの言い分。

「いや、それはじゅうじゅう承知のうえだが、このフライングケージにはコウノトリのほかクジャクにハクチョウ、コクチョウ、オシドリにサギ類からハトまでと、こう多くの同居者がいたのでは、ツルの本能である地上で

生まれたその日からかけ回るヒナ（ふ化3日）





コウノトリの巣塔をゆずりうけたカンムリヅル夫婦

の営巣もくるってしまいました。それに実は女房が産けづいていますので……」。

このカンムリヅルご亭主のひと言がよかった。まるでお互い助けあわなくてはネットでも話しあったかのよう。つい先日までガンとして巣塔を守り続けていたそのコウノトリが、さっさとカンムリヅル夫婦に巣塔をゆずったのである。

しかし、もともとカンムリヅルはアフリカの熱帯産。六、七月の真夏に産む「夏型」。まだ朝夕冷える二月に枯枝や枯草が高い樹上に巣を作り三〇四月に卵を産む

「春型」のコウノトリとでは、まことにうまく「入替」ができるわけだった。

それでもカンムリヅルにもちがった本能があるはず。古巣の手をおしを見守っていたら、よほど具合がよかつたとみえ、なんのぞうさもなしにすぐさま三個の卵を産み落したのにはおどろいた。

そのうえ昼夜けんめいに卵を抱いたコウノトリとは対照的、日中ほとんど卵を抱きもせず立ちん坊の毎日。これでいったいヒナがふ化するのだろうか。

しかし、親鳥は四十度を越す真夏の直射熱に、むしろ日陰をもって卵を一定温に保っていることが解った。本格的に卵を抱くのは夜だけ、だから借りものの古巣は夏むきでかえって都合がよく、つまりこれが「夏型」であるカンムリヅルの抱卵だったわけだ。

やはり親鳥の温感は正しかった。卵を抱きはじめて三日の朝、淡いベージュ色のヒナ三羽が見事に誕生した。ところが、その日のうちにチヨコチヨコ歩きはじめたヒナが一年前のあるとき突然いなくなつた。

高い巣塔から真逆さま地上へ転落、一羽が死亡一羽が傷を負つたのである。

樹上に巣を作るコウノトリのヒナは歩けない。生後二カ月末飛びはじめ頃ようやく歩行をおぼえる。だから高い巣塔に適している。

一方ツル属のほとんどが地上の草原に巣を作りふ化したヒナは敵をのがれ、その日から親のあとを追って歩き回る。だから高い巣塔に巣ごもり、ヒナをかえたことはまことに親鳥の思いが良かったといえる。そこでまたまた人工飼育したわけだが、それにしてもコウノトリに続いてカンムリヅルがヒナをかえし、さらにそのあとクジャクバトが果ごもりうとしていた。

われわれはいま、この直径五十センチ高さ二メートルばかりのアカシヤの巣塔に、「愛のフライング巣塔」と名づけ、何ビトも近寄らず、手を触れず、次に結ばれる鳥たちを見守っている。(王子動物園飼育係/写真も)



おいしさが  
口いっぱい  
ひろがる……

本場の味



ばた  
なち

- 三宮センター街柳筋店  
TEL 321-3446・331-0572
- 新開地店  
TEL 576-1191
- 平野店 (平野市場内)  
TEL 361-0821
- 三宮センター街サンプラザビルB<sub>1</sub>  
TEL 391-3793

こんにちは赤ちゃん



芦屋市茶屋之町 / 鍋谷綾ちゃん

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大槻町1番18号  
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)  
☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

最高のものを厳選する人に

ロ・ン・ジ・ン



ロンジン・ダイバー・ウォッチ (高振動自動巻SS 20気圧防水 カレンダー付) ¥ 84,000円

スイスの伝統にはぐまれた  
アートの感覚と最新のメカニ  
ズムが、この斬新なデザイン  
を生みだしました。

世界のエリートに信頼され、

最高のものを厳選する人々  
に愛用されてきました。現代  
を生きるあなたにふさわしい  
時計を、ロンジンの中から  
お選びください。



LONGINES

特約店



美甲時計店

元町店・元町三丁目 TEL331-1798  
三宮店・さんちかファンシー・タウン TEL331-8798

うらない師 向井修二 生月による **10月の運勢** (10月1日~10月31日)

12月生	11月生	10月生	9月生	8月生	7月生	6月生	5月生	4月生	3月生	2月生	1月生	
幸運まじか	愛される人になれ	異性に注意	身近に災難	自分にはならない	試行錯誤のとき	すべてに要注意	理想は高く	思わぬ出来事	混乱に注意	ものは思いよう	秘密は大切に	
♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	♀ ♂	
思わず伝わる温たかさ。	くそでもくらえとくそなげてそのくせひろつてくそくらえ。くそそっくりのケーキと思いつかんでみたら	幕につばをかけてはみたが憎いあの人掃えら虫けら同様あつかわれていても離れず愛する粋なやつ。	おれの女はひいふうみいと指折り数えだが相手は数えぬ、おれだけは笑いわらって転げて笑い気がつきあ頭はまたのなか。	秋も深まりまっただけ伸びて私はふんどしして2階の窓からハンカチふれば下から見えるは脇毛だけ。	道に迷って困った時はエンピツ倒して先へ行け。位牌、棺おけ準備はそろい、衣裳開いて思案はしてもなかなか死なないおやじさん。	人間は死んだとたんに存在すると言ったあなはたはえらかった。尻の穴竹をたてて息を吹き込み生きかえらせる。そんな実験やらぬがよい。	一寸一寸きざんで切られ最後に残るはおへそだけ。首をつっこみスイッチ入れてグルグルまわるは洗たく機。	電車 <small>の</small> のルールを枕にしたで電車が近づくと私の理想はお金を持ってゲイの男にほれること。	思わぬ大金ころがり込んで思わぬ女についていれる。工事現場で大金ひろい振り向きあ上から鉄ドスン。	自分の右足自分でかじり、あいた左で肩たたく。愛という凶器にたおれる女あり、金という凶器にたおれる男あり。	長い便秘に悩まされ気がつきあお金がたんまりと。自分の才能ないのに気づきいばつてみせるは女バカ。	他人が自分を知っていることは誤解をされるとおうことを三日も続けて食べりや月みてピョンピョンはねたがる。

★一〇〇%確実当る ★リズムをつけて読むこと★★

# ボンジュール さんチカ

“パリがそこまでやってきた”

会場/さんチカ広場

10月9日10日

12:00・15:00・18:00

# ファッション ショー

第2部 戸塚グループによる

戸塚 敏・中西省吾・細田岩雄  
村上博司・吉川敏之・中島嘉子  
速水妙子・佐々木信子・都倉重子  
田作みほ 以上の皆さんの作品です。

HiRo

服飾デザイナーの  
夢を育てる

〈公認・伊東連盟校〉

## 戸塚敏衣服研究所

■入学期 4月・10月

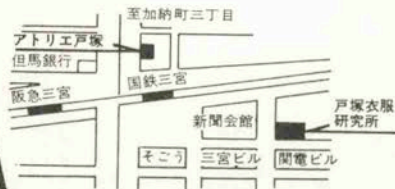
洋裁本科★高等科★研究科  
男女共学科★手芸科

神戸新聞会館東隣り 三栄ビル4階  
TEL 221-6268

オートクチュール

## アトリエ 戸塚

神戸市葺合区布引町4丁目1ノ39  
谷川ビル2F TEL 241-5660



Serizawa



ロマンある秋に 知的な優雅さがよみがえる女らしさのファッション

to feel *Feminine* again

〈女らしさとの再会〉

**セリザワ**

婦人服飾・紳士服飾

神戸／大丸前紳士服飾店・大丸前婦人服飾店・三宮センター街店・さんちかタウン店・さんプラザ店 大阪／梅田阪急三番街店  
東京／東急百貨店日本橋店・東急百貨店渋谷店・池袋パルコ店 京都／藤井大丸店 姫路／やまとやしき店



神戸五番  
そごう  
TEL 078-21-4181

舶来特選品サロン



パレロアリアル

そごう 3階(内線309)

新輸着

71秋冬のヨーロッパモードコレクション  
(フランスレオナードファッション社)パネル  
プリントドレス  
(フランスコリガン社)パンタロンスーツ  
(フランスモンダキュー社)プリントブルオーバー  
(イタリアヘルノ社)コートレインコート  
(西ドイツルチア社)ブルオーバーカーディガン  
etcが蓄きました。ぜひ一度ごらん下さい。

モデル / 菅原淳子

また秋が来て...



SANOHE CAPITAL FAIR

ご好評頂いておりますサノヘ'72年春夏フランス・コレクション受注会を開催いたします。

時 / 10月28日(木) 29日(金) 於 / ニューポートホテル 2F 大広間

SANOHE

元町2丁目 TEL 331-4707~8

Salon Elégant  
SANOHE

神戸トアロード TEL 331-1952

神戸そごう3F 特選サロン・サノヘコーナー

大阪阪急百貨店2F・ショッピングG.L コーナー

東京渋谷東急百貨店本店2F 特選サロンサノヘコーナー